2023年度　日本工学院専門学校

音響芸術科

インターンシップ

対象	２年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	540	単位	18
担当教員	梶原　更宮・蓑輪　直子			実務経験	有	職種	エンジニア				

担当教員紹介

映像音響機器の販売からシステム提案、スタジオ施工業務に8年間従事した経験を持つ。
テレビ局やポストプロダクション、エンターテインメント業界や医療現場まで幅広い分野にてシステム提案を行う。

授業概要

キャリア教育の一環として一人ひとりが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度をインターンシップ受け入れ先企業の修行を通して学び、キャリア発達を促す事を目的としている。また特定の職業に従事するために必要な知識・能力や態度を育成していく。

到達目標

社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。

授業方法

インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。

成績評価方法

レポート　　50%　授業内容の理解度を確認するために実施する
平常点　　50%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

必ず教員に申し出る事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと（５００円／年度）。

教科書教材

教材はインターンシップ先による。

回数	授業計画
第1回	ガイダンス　・　企業選定：企業選定をし、事前課題に取り組む
第2回	実習の注意点：インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる。
第3回	実習内容はインターンシップ先による：各回の到達目標はインターンシップ先による